

様式第 5 号（第 5 条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

水源保全地域内開発行為に係る健全な水循環の保全措置計画書

開発行為を行おうとする土地の区域		土地の所在 (地 番)	浜松市浜名区都田町鴨ヶ谷 1691-1、1691-3、1693-1	地 目	原野 山林 雑種地	面 積	958.92㎡
工事中又は 工事後の別	工種	環境要素	影響予測		影響に対する対策		
工事中・ 工事後	伐採工	④、⑦、⑧	伐採により水源涵養機能が低下する ため、地下水の減少、豪雨時の土砂 流出量の増大の可能性がある。		伐採量を極力減らす。 伐採後は植栽または種子吹付（法 面には植生マットを施工）を行 う。		

- (注) 1 環境要素の欄は、次の中から該当する項目を選択し、記載してください。
①地下水の水質の汚濁、②地表水の水質の汚濁、③地盤沈下、④地下水の変化、⑤河川流量の変
化、⑥海況の変化、⑦土壌・土砂の流出・堆積、⑧生態系の変化、⑨景観の変化、⑩住民生活の
変化、⑪水に関する文化の変化、⑫その他（具体的な要素を記載すること。）
2 影響予測の欄は、開発行為により予測される影響を具体的に記載してください。